

第4回 物語文 気持ちと人物像(1)

◆ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

中学生の川本雄吾は、学校での生活がバカらしくなり、学校を休みがちとなった。学校に行かず公園のベンチに座っていた雄吾は、「源ジイ」と出会い、廃品回収の仕事を手伝うようになった。ある日、源ジイが脳血栓で倒れて入院してしまい、以来、雄吾はその世話をしていた。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

15

10

5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

40

35

30

25

20

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

70 65 60 55 50 45

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

23 95 90 85 80 75

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

125 120 115 110 105 100

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(石田衣良「夕日へ続く道」より、『約束』所収)

(注) 大儀(たいぎ)そう：大変そう。苦勞(くろう)する様子。

インテリ：学問や知識がある人。知識人。

標準演習

問一 線①～④の言葉を、同じ意味の別の表現にした場合、

□にあてはまる漢字一字を答えなさい。

① 血のつながりのない ↓ □の他人

② 口のなかでつぶやいた ↓ 独□した

③ 勝ち目がある ↓ 勝□がある

問二 線A「息をのんだ」B「気おされて」の言葉の意味とし

て最もふさわしいものを後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

A 息をのんだ

ア 深いため息をついた

イ 緊張(きんちよう)して息がでえなかつた

135

130

問五

線③「おれが勝ったら兄ちゃんはおれのいうことをきく」とありますが、「源ジイ」が勝った場合、具体的に「雄吾」に

気持ち

問四

線②「透明人間にでもなったような気がする」とありますが、このとき雄吾はどのような気持ちだったと考えられますか。「無視」という言葉を使って、三十文字以内で説明しなさい。

エ 真治は雄吾が学校以外でいきいきできる場所を見つけられ、ほっとしている。

ウ 真治は雄吾が無関係の他人の世話をすることに対して、抵抗を感じている。

イ 真治は雄吾が見ず知らずの他人の役に立つことを、この上もなく喜んでいる。

ア 真治は雄吾に知り合いの手伝いをさせられないことを、残念に思っている。

エ 真治は雄吾が学校以外でいきいきできる場所を見つけられ、ほっとしている。

問三

線①「真治の声は真剣だった」とありますが、このときの真治の気持ちとしてふさわしいものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 相手の言動におどろいて
- イ 相手の勢いにおされて
- ウ 相手の雰囲気感動して
- エ 相手の言葉におこつて

ウ 恐怖で息がでなかった

エ おどろいて息をとめた

問七

「源ジイ」が「雄吾」との賭けで実際に廊下を歩く様子が描かれているのは、文章中のどこからどこまでですか。そのはじめと終わりの七字を書きぬいて答えなさい。

はじめ									
終わり									

問六

線④「賭けをやるまでもない」とありますが、これはどうしてほしいのですか。二十文字以内で、「ほしい。」という形で答えなさい。

気持ち

問三

~~~~線③「バカらしさ」について、次の問いに答えなさい。  
 ① 「バカらしさ」とは、ここではどのようなことですか。簡潔に説明しなさい。

|  |
|--|
|  |
|--|

② 「源ジイ」との約束をする前と後とでは「雄吾」の「バカらしさ」というものについての考え方はどのように変化しましたか。それぞれ「く考えている。」という形で、四十字以内で書きなさい。

【前】

|  |
|--|
|  |
|--|

【後】

|  |
|--|
|  |
|--|

問四

「雄吾」は、「源ジイ」との出会いを通して考え方が変わりました。人との出会いを通してあなたの考え方が変わったことについて、変わる前と後の違いが分かるように、百字以内で説明しなさい。

|  |
|--|
|  |
|--|